



西本真子

武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。

第 56 回全日本学生音楽コンクール声楽部門グランプリ受賞。同時に都築音楽賞、日本放送協会賞受賞。

2012 年フィリピン国立劇場及び 13 年シンガポールリリックオペラにて「蝶々夫人」タイトルロールで国際デビューし、日本のみならずアジアを中心に活躍。

国内では「椿姫」「ラ・ボエーム」「外套」「修道女アンジェリカ」「トスカ」「イル・トロヴァトーレ」「仮面舞踏会」「ナブッコ」「マクベス」「道化師」「友人フリッツ」「カルメン」「ティレジアスの乳房」等幅広いレパートリーを持ち、数多くの舞台で主演を務めている。

また 08 年 Labo Opera 絨毯座実験室 vol.2「偽のアルレッキーノ」コロビーナ、15 年トムジョンソン「4 音オペラ」ソプラノにてサントリー音楽財団佐治敬三賞を受賞。

18 年「ナヴァラの娘」(日本初演)アニタで藤原歌劇団にデビュー、本年 1 月「フィガロの結婚」伯爵夫人役にて出演。また 2 月には日本オペラ協会「キジムナー時を翔ける」ミキ役、22 年 1 月には「イル・トロヴァトーレ」レオノーラ役にて出演を予定。

その他、17 年ウィーン楽友協会にて国境なき合唱団 10 周年記念特別公演「第九」ソリストを務めヨーロッパデビューするなど、益々活躍の場を広げている。

藤原歌劇団団員。静岡県出身。